

株式会社オウケイウェイヴ

第26期期末決算補足資料

2025年6月期（第26期） 決算状況まとめ



■ 概要

- 25年4月にGFA株式会社（以下GFA社）からのWebプロモーション業務を受託（総額1億円）。
- 25年5月に第三者割当増資にてGFA社より約2億円資金調達、GFA社及び当社取締役に対する第24回新株予約権の発行。
- GFA社と資本業務提携契約を締結。
- 損失は改善してはいるものの、営業損失114百万円での着地。一方で、営業キャッシュ・フローは64百万円のプラスとなり、**上場廃止回避が見込まれる。**

■ BS（貸借対照表）について

- 当期末現預金残高：542百万円
- のれん未償却残高：73百万円
- 当期末純資産残高：372百万円

■ PL（損益計算書）について

- OKW単体はメディアの広告売上の増加により前期比34百万円増での着地。
オープンサイト（以下OS社）の連結グループ化により連結売上高としては、前期を81百万円上回る234百万円で着地。
- OS社取得によるのれん償却費等が発生しているが、コスト削減によりコスト（売上原価・販管費）は前期比88百万円減少。
- US子会社の清算が完了。清算に関する費用（特別損失）11百万円が発生。当社元監査役との和解金収入29百万円が発生。

連結BS（資産）

	FY2024/6	FY2025/6	
（単位：千円）	期末	期末	増減
流動資産	368,377	580,087	+211,710
（主な増減項目）			
現金及び預金	273,052	542,309	+269,257
固定資産	1,062,003	1,145,243	+83,240
有形固定資産	0	0	—
無形固定資産	0	76,492	+76,492
（主な増減項目）			
ソフトウェア	0	2,672	+2,672
のれん	—	73,820	+73,820
投資その他の資産	1,062,003	1,068,751	+6,747
資産合計	1,430,380	1,725,331	+294,951

■ 流動資産

・現金及び預金

営業活動によるキャッシュ・フロー：64百万円

投資活動によるキャッシュ・フロー：△82百万円

財務活動によるキャッシュ・フロー：287百万円

■ 固定資産

・ソフトウェア

OS社取得による増加

・のれん

OS社取得により発生（償却期間7年）

連結BS（負債・純資産）

	FY2024/6	FY2025/6	
(単位：千円)	期末	期末	増減
流動負債	1,244,489	1,324,813	+80,324
(主な増減項目)			
前受金	3,678	67,125	+ 63,447
未払法人税等	950	10,030	+9,080
固定負債	—	28,000	+28,000
(主な増減項目)			
長期前受金	—	28,000	+28,000
負債合計	1,244,489	1,352,813	+108,324
株主資本合計	190,394	336,927	+146,533
その他の包括利益累計額	-29,123	-11,027	+18,095
新株予約権	24,620	46,618	+21,997
純資産合計	185,891	372,517	186,626
負債純資産合計	1,430,380	1,725,331	+294,951

■ 流動負債

・前受金

GFA社との業務委託契約締結等による増加

・未払法人税等

増資による外形標準課税等の発生に伴う増加

■ 固定負債

・長期前受金

GFA社との業務委託契約締結による増加

■ 純資産

・株主資本

GFA社に対する新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ140百万円増加

当期純損失△135百万円による変動

・新株予約権

第24回新株予約権の発行によるもの、当社役職員に対するストックオプションの株式報酬費用の計上に伴うもの

	FY2024/6	FY2025/6	
(単位：千円)	通期	通期	増減
売上高	152,780	234,701	+81,921
売上原価	151,172	131,080	-20,092
売上総利益	1,608	103,621	+102,013
販管費	287,136	218,363	-68,773
営業利益	-285,528	-114,741	+170,786
営業外収益	6,676	5,849	-826
営業外費用	90,733	51,368	-39,364
経常利益	-369,585	-160,260	+209,324
特別利益	93,673	29,500	-64,173
特別損失	3,246	11,545	+8,298
当期純利益	-280,229	-135,312	+144,916
親会社株主に帰属する当期純利益	-280,229	-135,312	+144,916

■ 売上高

OKWの売上は広告売上高の増加により、前期比+34百万円増での着地。また、OS社の連結グループ化が売上高増加に寄与

■ 売上原価

OKWにおける従業員退職に伴う人件費減少の影響等

■ 販管費

OS社取得にかかるのれん償却費、株式取得費用が発生したが、OKWにおける人件費、家賃、支払報酬等が減少したことによる

■ 営業外収益

未払配当金除斥益2百万円の発生等

■ 営業外費用

前期は株主割当やDESのファイナンス関連のFA費用や専門家報酬の臨時費用が発生していた。当期は代表訴訟関連の弁護士費用やファイナンス関連の専門家費用等が発生

■ 特別利益

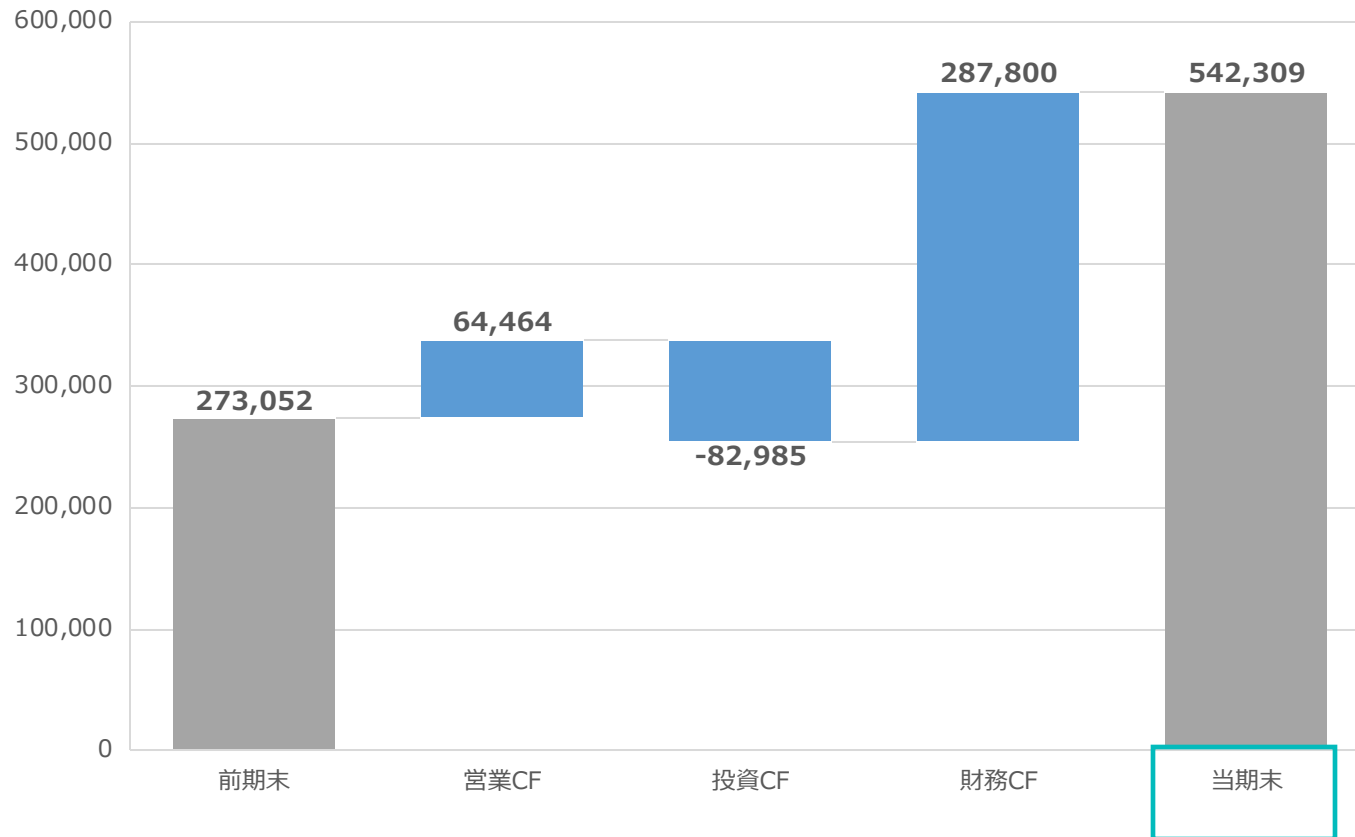
前期は子会社の売却益や保険金の受取、元役員との和解金が発生していた。当期は元役員との和解金29百万円が発生

■ 特別損失

US子会社の清算に関する費用が11百万円発生

連結キャッシュ・フローの状況

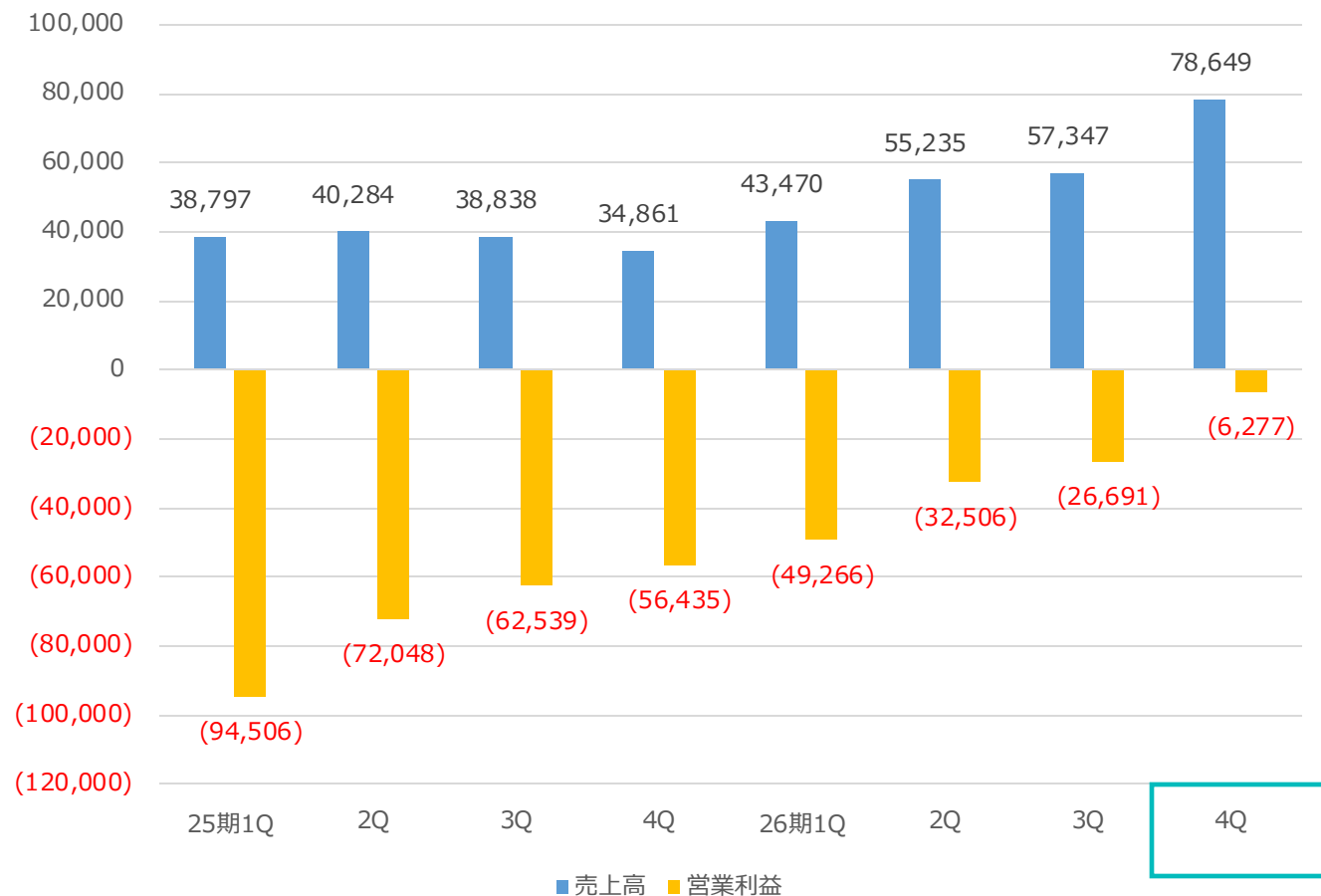
(単位：千円)



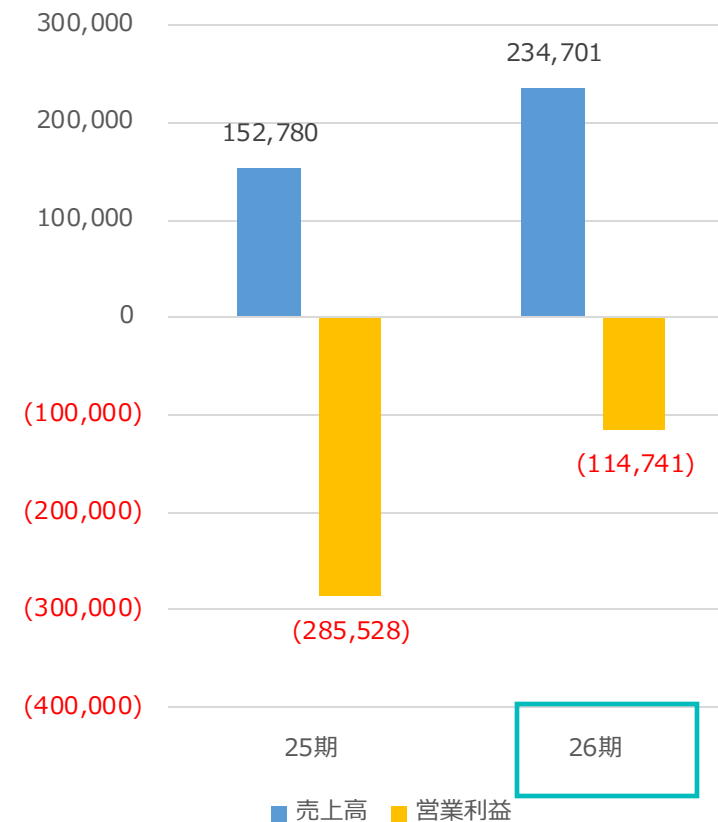
営業キャッシュ・フローは
64,464千円のプラスとなり、
上場廃止回避が見込まれる。

四半期・通期業績推移

(単位：千円)



(単位：千円)



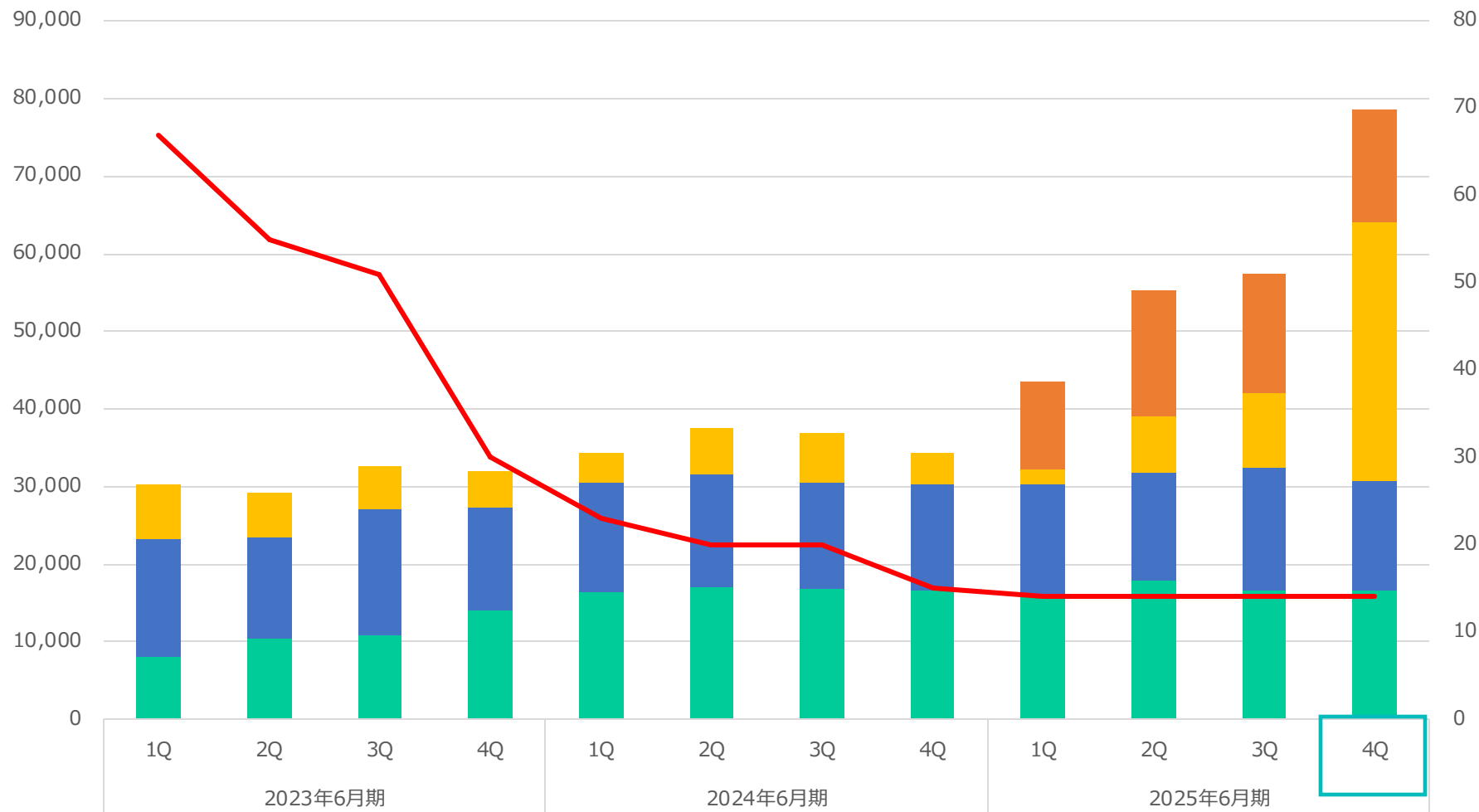
売上・営業利益ともに前同四半期、前四半期から改善しているものの、依然として営業赤字の状況は変わらず。
営業黒字化を見据えた中期経営計画の策定及び実行により、早期の黒字化を行う。

サービス別売上推移（OKWとOS）

(単位：千円)

GRATICA OKWAVE Plus 広告 オープンサイト 従業員数

(人)



■ 広告売上は純広告売上により大幅増。

■ GRATICAとOKWAVE Plus（SaaS売上）は前四半期とほぼ同水準での着地。

■ OS社の新規連結がグループの売上増に寄与。